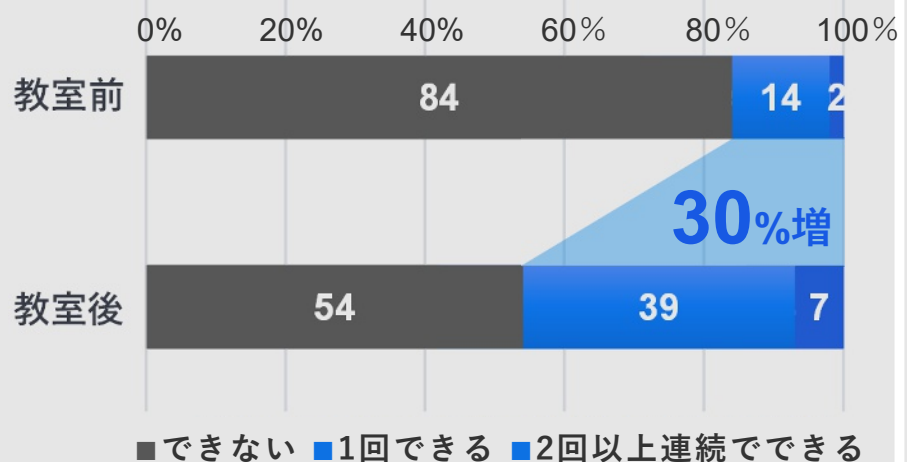


取組の成果（令和6年度）

①逆上がり



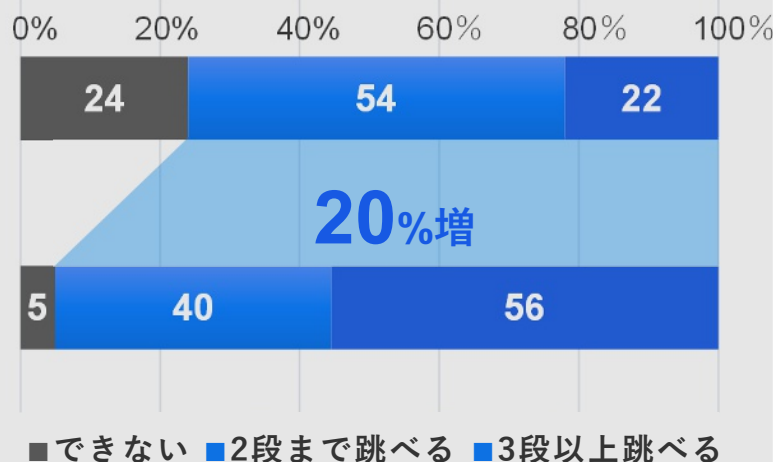
	できない	1回できる	2回以上連続
教室前	84%	14%	2%
教室後	54%	39%	7%



②とび箱



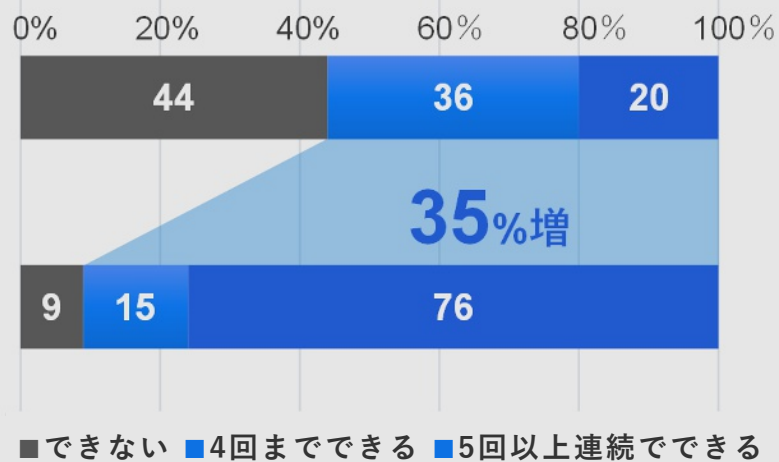
	できない	2段まで跳べる	3段以上跳べる
教室前	24%	54%	22%
教室後	5%	40%	56%



③縄跳び

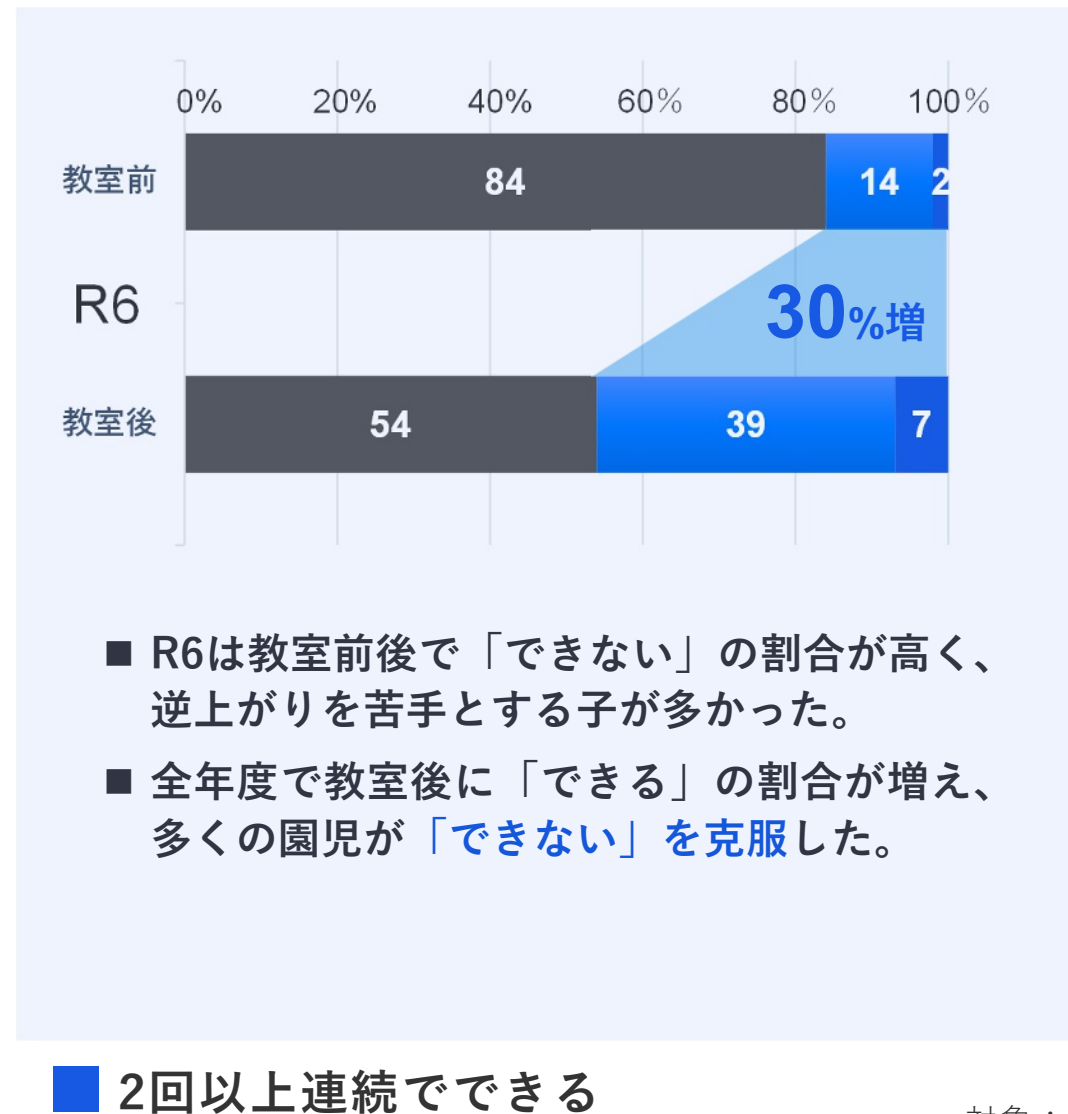
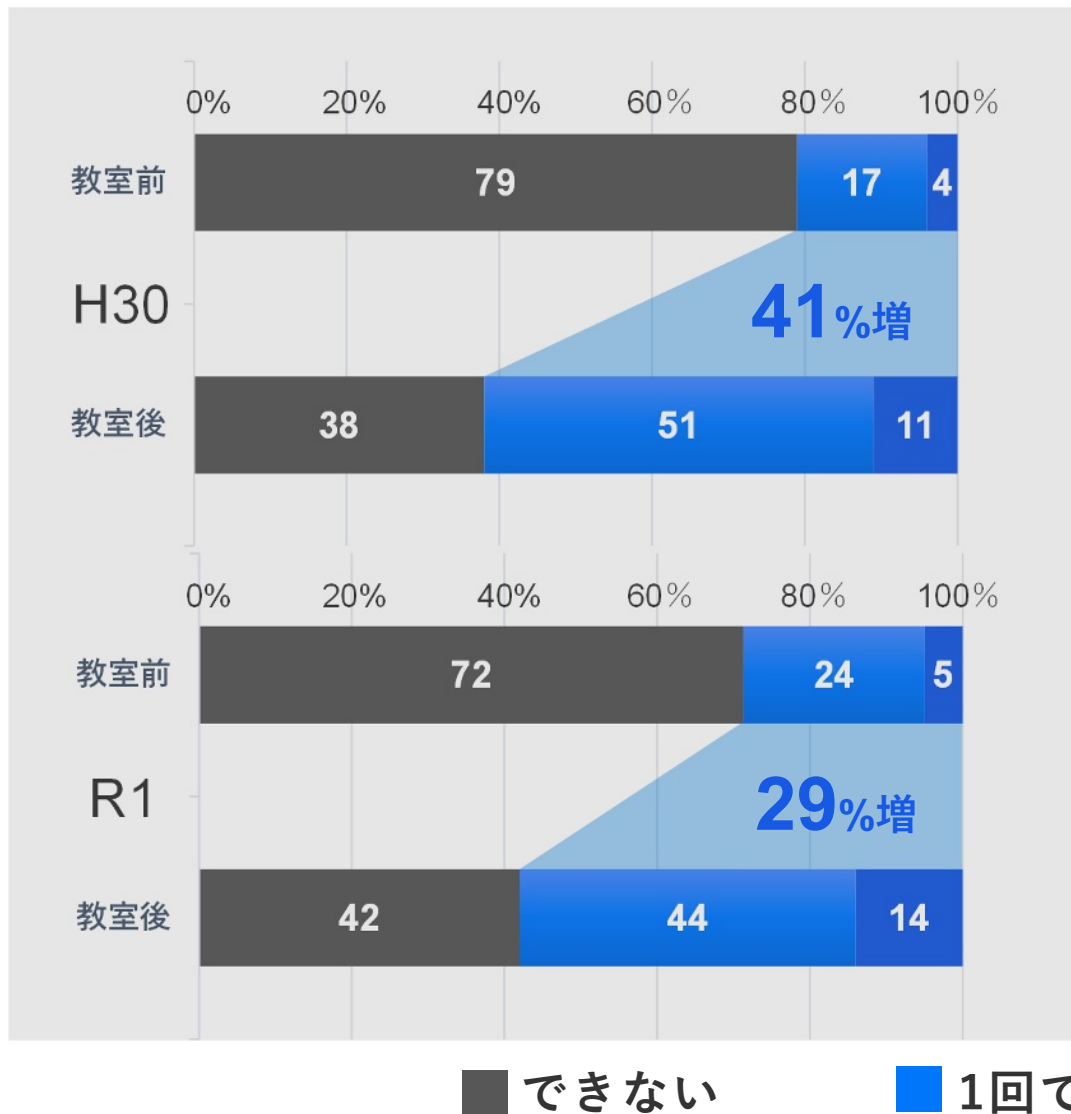


	できない	4回までできる	5回以上連続
教室前	44%	36%	20%
教室後	9%	15%	76%

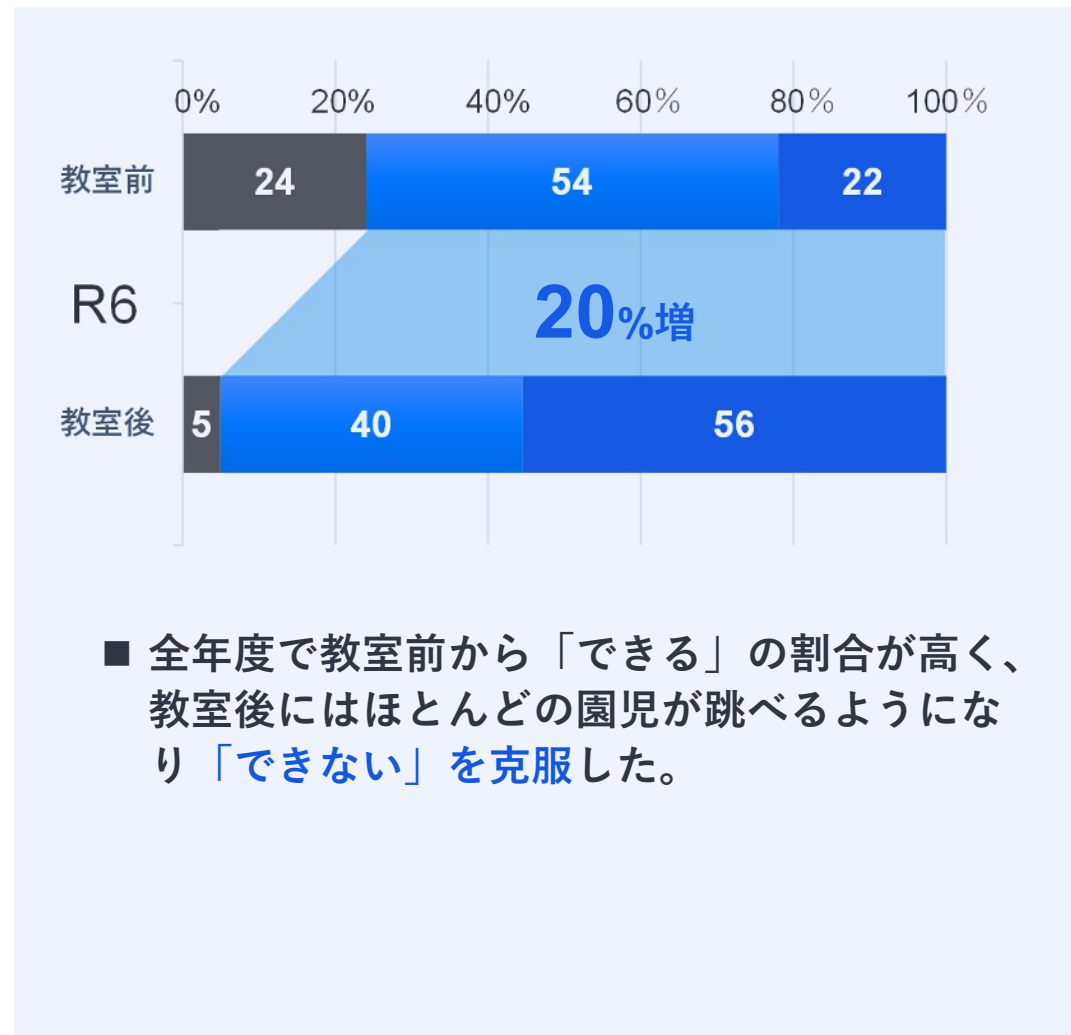
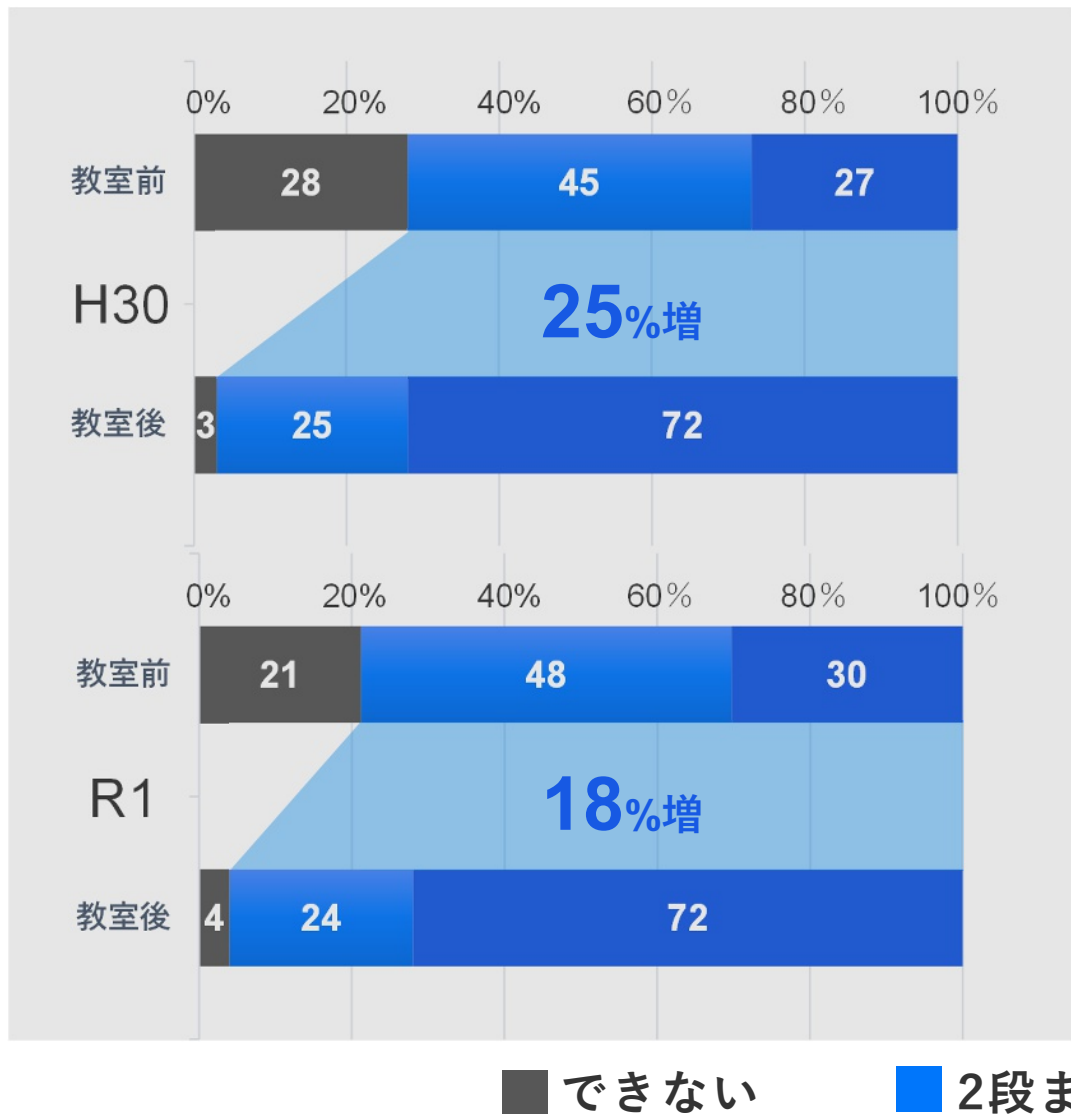


多くの園児が「できない」を克服

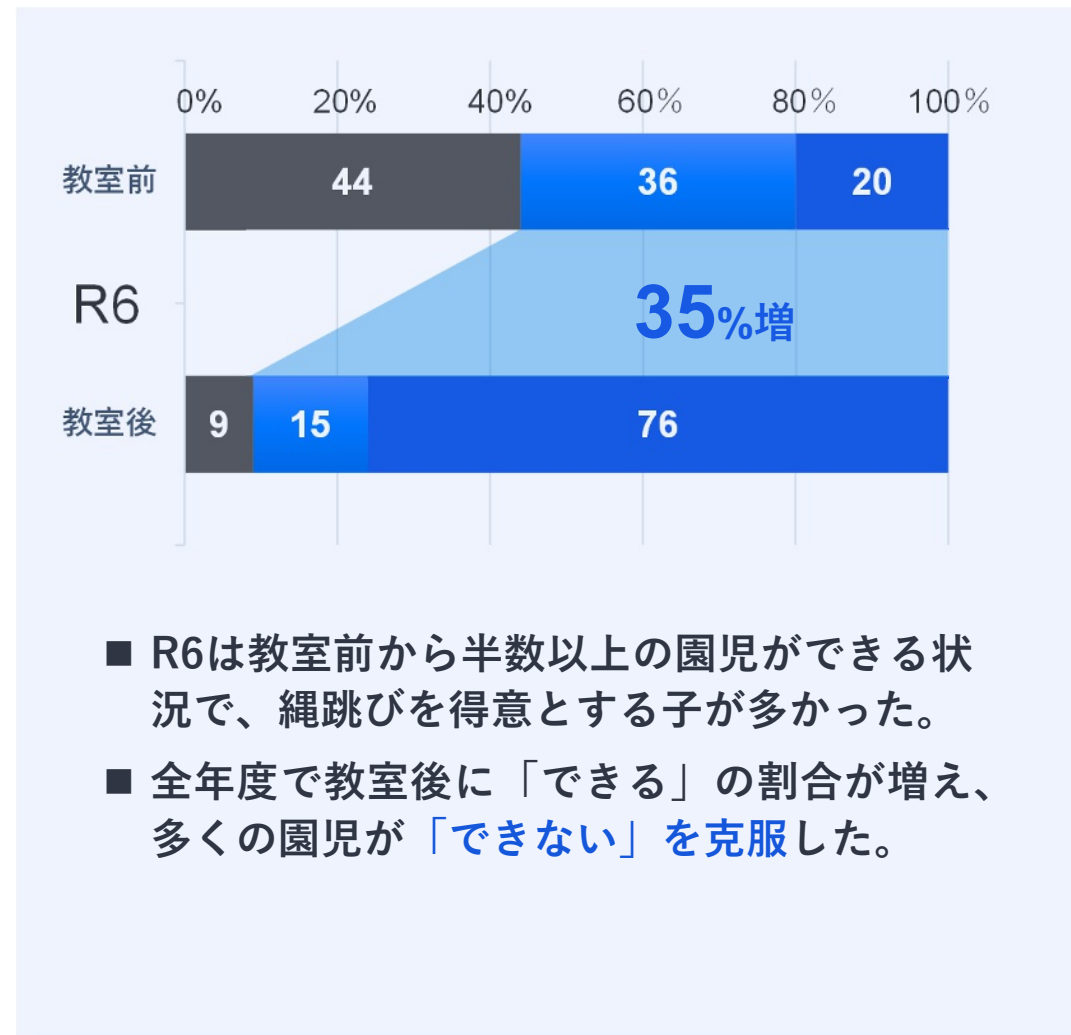
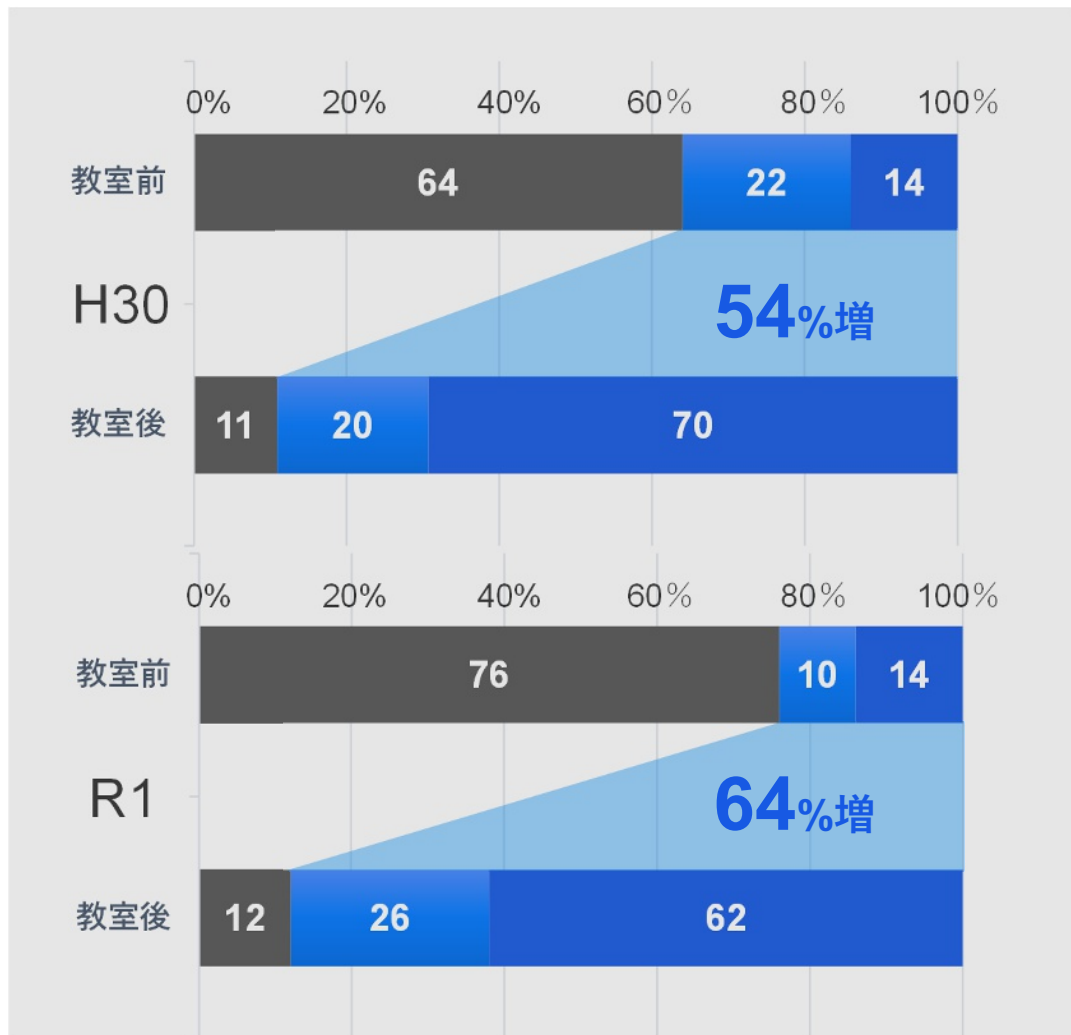
取組の成果（経年比較）



取組の成果（経年比較）



取組の成果（経年比較）



- R6は教室前から半数以上の園児ができる状況で、縄跳びを得意とする子が多かった。
- 全年度で教室後に「できる」の割合が増え、多くの園児が「できない」を克服した。

■ できない ■ 4回までできる

■ 5回以上連続でできる

最高記録（市内13園）

逆上がり

15回

連続回数



3回

とび箱

4段

最高段数



4段

縄跳び

100回

連続回数



20回

教室の感想

1. 運動の楽しさを感じた

- 体を動かす楽しさを知ることができ、積極的に体を動かすことが増えた。

2. 身体能力の向上

- 体の使い方、動かし方が上手になった。

3. 自信の獲得

- 体の動かし方がわかり、できることが楽しく、自信をもって取り組めた。

4. 達成感の獲得

- 体を動かすことに苦手意識があった子ども、できるようになったことが増え、達成感を感じ、体を動かすことを楽しめるようになった。

5. 苦手意識や恐怖心の克服

- 苦手意識のあった子ども自分からやりたいと言って楽しめるようになった。
- 運動器具に対して恐怖感があった子ども、少しずつ楽しめるようになった。

6. 意欲の向上

- 新しい遊びにも挑戦しようとする気持ちが育った。
- 講師に褒められることが励みになり、「できた!」という成功体験が「やってみよう」と挑戦する姿に繋がった。

7. 自己統制力の向上

- 体を動かす・止めるのメリハリができるようになった。
- 人の話を注目して聞いたり指示に沿うことができてきた。
- 話を聞いて行動する意識が持てるようになった。
- 体を止めて話に耳を傾けられるようになってきた。
- 話を最後まで聞いたり返事をするのが身に付いてきた。
- 「話を聞く」「お口はチャック」が身に付いた。
- 普段から座り方を気を付けたことで姿勢が良くなった。
- 姿勢保持の時間が延びた。

8. 集中力の向上

- 瞬間的な集中力がついてきた。

9. 食事量の増加

- 食事量が増えた。

運動あそびでからだと脳と心に変化